

まほろば医療連携ネットワークを 紹介します

地域支援センター

国保中央病院では、地域の医療機関との間で診療情報の共有を図り、緊密な医療連携を推進する目的で、地域医療連携ネットワークを桜井市の済生会中和病院と共に立ち上げ、名称を「まほろば医療連携ネットワーク」として平成26年10月から開始しました。

このネットワークには当院と済生会中和病院の所属している桜井地区医師会に所属する医療機関（田原本町・三宅町・川西町・桜井市）と、広陵町の医療機関に参画いただいています。

「まほろば医療連携ネットワーク」は、インターネット上で診療情報の共有を図るシステムです。全国各地で同様のネットワーク導入が進んでいます。県では当ネットワークが最初になります。

ネットワークの特徴

かかりつけ医が自身の診察室のパソコンで、当院や済生会中和病院の診療情報を閲覧できることにあります。これにより一貫した切れ目のない医療が可能となり、処

方・検査などの重複を防ぐことができ、医療の効率の改善や医療費の削減につながることを期待されます。

このネットワークは患者さんの同意を得て登録するもので、患者さんの負担や不利益は一切ありません。受診の際に医師から「まほろば医療連携ネットワーク」についての説明があれば、ぜひご協力をお願いします。

地域の皆さんの医療をよりよいものにするため、地域の医療機関とともにこのネットワークを構築しました。

今後も地域の医療機関との連携を強化し、皆さんのお役に立てるよう努力していきます。

まほろば医療連携ネットワークに関する問い合わせは、当院地域支援センターまでお願いします。

また、詳しくは当院のホームページをご覧ください。

問 地域支援センター

☎ 32・8800

http://www.kokuhp.or.jp/

mahorobane00.html

皆様のご理解とご協力をお願いします

10月1日からの粗大ごみの出し方と 品目が変わります

清掃工場（環境管理課） ☎ 33・5003 / ☎ 33・2762

10月1日からの粗大ごみの有料化に伴い、粗大ごみの出し方と品目が変わります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

品目

現在、粗大ごみに分類されているもののうち、可燃・不燃用の指定ごみ袋に入るものはそれぞれの収集日に指定ごみ袋に入れて出してください。

例

- 電子レンジ・三脚・水槽・炊飯器 など：不燃用指定ごみ袋に入れ、不燃ごみで出してください。
- ポリバケツ・剪定した枝・ホース リール・座布団など：可燃用指定

ごみ袋に入れば可燃ごみで出してください。

出し方

粗大ごみ1点につき1枚の粗大ごみ収集利用券を貼付してください。

粗大ごみは、リクエストによる戸別収集を行います。収集を希望する人は、清掃工場へ電話またはファックスで収集を依頼してください。ファックスの場合は、整理番号、住所、氏名、連絡先、粗大ごみの内容、自宅周辺の簡略な地図を記載し依頼してください。

依頼をいただきましたら、回収日時（毎週水曜日）をお知らせしますので、自宅の前（2階建て以上のマンションなどにお住まいの人は1階まで粗大ごみを降ろしてください）に粗大ごみを出してください。

料金 粗大ごみ収集利用券

1枚300円

販売場所

町指定ごみ袋を取り扱っている店舗での販売を予定しています。販売店は、町のホームページに掲載しています。